

令和5年

秋の交通安全市民運動 実施要綱

令和5年9月21日(木)～9月30日(土)

秋は、日の入り時間が急激に早まり、運転者から歩行者や自転車の動きが見えづらくなる夕暮れ時と、仕事や学校からの帰宅時間帯とが重なるため、歩行者や自転車利用者が被害に遭う交通事故の危険性が高まります。

特に、夕暮れ時に歩行者が被害に遭う交通事故が多いほか、歩行中や自転車乗車中の交通事故のうち、65歳以上の高齢者が占める割合が高くなっています。また、歩行者、自転車利用者の事故の中には、歩行者、自転車利用者側の法令違反が原因となるケースがあり、交通ルール遵守の徹底が課題となっています。

そこで、下記の運動重点に沿った秋の交通安全市民運動を展開し、交通事故の防止を図ります。

《 運動重点 》

- こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- 夕暮れ時と夜間の歩行者事故防止及び飲酒運転等の根絶
- 自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

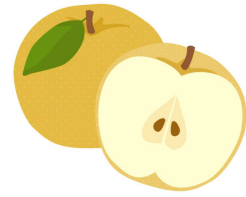
みんなの合言葉！「横断歩道では必ず安全確認！」

歩行者も交通ルールを守りましょう！
車が止まっても、焦らず
左右を確認してから渡りましょう。
外出する時は反射材を着用しましょう！

主唱 安城市交通安全推進協議会



～期間中の主なキャンペーン～



- ◆ 9月21日（木）午後4時から
交通事故なし（梨）キャンペーン（桜町交差点にて）
安城特産品の梨を配布しながら、交通安全を呼びかけます。

ライト・オン運動
（夕暮れ時の前照灯早めの点灯運動）

運転者の視認性の向上を図り、歩行者・自転車利用者や対向車に自車の存在をいち早く知らせる取り組みです。

◎点灯時刻の目安（日没時刻の概ね1時間前）

9月…17:00 10月…16:30

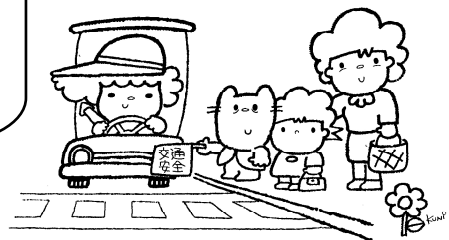
11月…16:00 12月…16:00

※雨天・曇天の視界不良時は昼間でも点灯



横断歩道 止まって確認
お先にどうぞ！

歩行者のいる横断歩道の手前では、必ず一時停止しましょう。



～ハンド・アップ運動～

- 歩行者は、左右の安全確認をし、手を挙げるなどドライバーに横断する意思を明確に伝えてから横断する。特に子どもは、横断中もドライバーから目立つよう手を挙げて横断する。
- 歩行者は、車が止まっても左右の安全確認をしてから渡り、横断途中も他の車が来ていないか注意する。
- 歩行者は、停止したドライバーに会釈するなど感謝を伝える。

